

「第238回 IRサークル」開催のご案内 ～中期経営計画の開示と対話を考える（仮）～

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は当協議会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年7月11日(金)開催 第238回IRサークルについてご案内申し上げます。今回は、「中期経営計画の開示と対話を考える（仮）」をテーマに、大和総研 神谷 孝様による講演の後、後半はグループ・ディスカッション（1グループ 5～6名規模）で構成いたします。「IR活動の実態調査2024年」では、中期経営計画を策定している企業は87.3%で、「策定し公表している」のは74.9%でした。これは長期ビジョン策定・公表49.3%を大きく上回っています。「中計大国 日本」の呼ばれる所以で、多くの企業にとっては、投資家との対話における重要な材料となっているかと思えます。しかし、目を凝らしてみると、取り上げる内容やその構成など、さらには策定の有無まで、企業ごとの戦略や考え方が反映されており、策定過程のIR部門の関わりも様々かもしれません。投資家の信頼と投資判断を獲得するために、経営計画とその実行をいかに伝えられるか、開示と建設的対話について考えるきっかけになれば幸いです。中期経営計画策定の有無にかかわらず、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【開催概要およびご留意事項】

- ※今回の会場参加はIR実務担当者の方のみとさせていただきます。
- ※会場は、各社1名様までの参加でお願いします。（定員に達しない場合はその限りではありません）
- ※ディスカッションの活発化を図るために、グループ内で共有できる簡単なメモ書きを、当日ご持参ください（A4サイズ1枚程度、7部印刷・うち1部は受付にご提出ください）。

【内容案】①中期経営計画や類似計画策定の有無や特筆すべき内容について、IR担当（部署）として、これらの開示と対話について、②直面している課題、③開示と対話における取り組み（予定含む）など

◆当日正午までに事務局にご提出いただけましたら、印刷して会場に持ち込みます◆

※グループ・ディスカッションの進行役・発表は、当日、出席者の方にご協力をお願いします。

- 日 時： 2025年7月11日(金)15:00~17:00
- 会 場： 日本工業倶楽部会館 3階大ホール（東京都千代田区丸の内1-4-6）
- 定 員： 30名 （ご参加いただける方には参加承認メールをお送りします）

●プログラム(予定)：

15:00-16:00 講演と質疑応答

「中期経営計画の開示と対話を考える（仮）」

神谷 孝氏（大和総研 マネジメント・コンサルティング部 主任コンサルタント）

16:00-17:00 グループ・ディスカッション（1グループ5～6名程度）

【お申込みについて】

事前に、当協議会ウェブサイト（<https://www.jira.or.jp>）よりお申し込みください。

※会場参加申込受付の締め切りは、7月4日(金)17時とさせていただきます。定員に達した場合は、誠に心苦しいですが、その時点で締め切らせていただきますのでご容赦ください。

オンライン配信（ライブ）実施予定

講演部分を、オンラインライブ配信を予定します。

後日ご案内の「オンライン参加希望」ページより、お申し込みください。

オンライン参加申込締切 7月8日(火)17時

※※※参加希望の方は、必ず申し込みをお願い致します。※※※

※主催者以外のご講演と質疑応答の録音・録画は固くお断りします。

※当日、やむを得ずオンライン配信を中止することがございます。

★神谷 孝氏 プロフィール★

証券アナリストとして大手自動車メーカー、自動車部品、ゴム・タイヤ、工作機械等の業界、及び、企業調査に従事。さらに、インターネット黎明期では、国内のインターネット関連のベンチャー企業の調査を多数手がけてきた。

2004年よりコンサルティング業務を開始。企業投資、資本提携におけるビジネス・デューデリジェンスを多数手掛ける。業界分析、資本市場、財務戦略の知見を活かし、事業会社向けに主に中期経営計画や経営ビジョン、コーポレートストーリーの策定、さらに環境関

連のサステナビリティを支援してきた。主な業界は、運輸、製造業、その他サービス等幅広い。

東北大学工学部電子工学科卒。日本証券アナリスト協会検定会員、脱炭素アドバイザー アドバンスト

以上